



# JR西日本 住宅相談室 だより

5月号

JR西日本住宅相談室はJR西日本グループ社員の皆さまの「住まいづくり」をサポートしています。住まいづくりに関するご相談の流れをご紹介します。



## 1 住宅に関するご相談

注文時の注意点や資金計画まで、住まいについての疑問をお気軽にご相談ください。

- ・今の自己資金でどんな家を買えるだろう？
- ・メーカーがたくさんありすぎて、どこに相談していいのか分からない！
- ・家族が家の購入を考えているけど、相談するところがない。
- ・リフォームしたい！
- など

**これが重要です！**

## 2 まずは住宅相談室へ『事前登録』

住宅相談室と提携している会社にはお得な提携割引があります。提携割引を受けるには、事前登録が必要ですのでHPからご登録ください。（下部のQRコードからご登録ください）

## 3 提携住宅会社※をご紹介します

お客さまのご希望に合う住宅会社をご紹介します。大手住宅会社で、購入後のアフターフォローも安心です！

## 4 物件情報のご提供

ご紹介した住宅会社より、ご希望に合う物件等の情報をご提供いたします。不安なこと、分からないことなど何でもご相談ください。

※万が一ご希望と合わない場合でも、住宅相談室がしっかりとサポートしますのでご安心ください！

## 5 売買契約

ご希望の物件等が決まりましたら、ご契約となります。

また、**事前登録されたお客さまが提携会社と契約された場合は、限定割引が適用されます！**

## 6 提携金融機関をご紹介します

お客さまのご予算や資金計画に沿って、金融機関をご紹介します。お金は「いくら借りられるか」ではなく「いくら返せるか」がとても大切です！無理をしないように計画を立て、お客さまに合う金融機関を決めていきます。

## 7 完了

金融機関が決まれば契約いただき、融資が行われます。

**※提携住宅会社**

旭化成ホームズ、アライアンス、一条工務店、イムラ、エスリード、OS、大阪ガス都市開発、大林新屋和不動産、キヤサヤ、近鉄不動産、サンヨーホームズ、JR西日本プロパティーズ、スウェーデンハウス★、住友不動産、住友林業、セキスイハイム中四国、積水ハウス、積水ハウス不動産、タカラレーベン、大和ハウス工業、TC神鋼不動産、トヨタホーム、日本エスコン、日本住宅流通、パナソニックホームズ、ミサワホーム、三井ホーム、三菱地所レジデンス、ヤマダホームズ、ライフデザイン・カバヤ、和田興産

★は新規提携会社です。  
全31社（2022.4.1現在）

☆注文住宅・分譲住宅の建物  
本体価格の割引  
☆マンション販売価格の割引  
☆リフォーム見積価格の割引  
☆賃貸物件の割引  
☆一戸建て・土地・中古マンションなどの売買手数料の割引 等

**提携割引の詳細は住宅相談室にご確認ください！**

★重要★ 割引にはHPでの登録が必要です。下記QRコードから登録をお願いいたします。

住まいづくりに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

**JR西日本住宅相談室 新大阪支店**  
NTT：06-7659-1764 JR：071-3656

**JR西日本住宅相談室**  
NTT：06-6105-1057 JR：071-2076 E-mail：juutaku@irwelnet.com




裏面は「ご入居祝い金」キャンペーン情報です。是非ご覧ください。

こころの安心をお届けする福利厚生として  
JR西日本グループのみなさまの住まいづくりをサポートする

ジェイアル西日本ウェルネット  
JR西日本住宅相談室

今年も継続  
します！



ご好評！  
いただいています！

JR西日本社員・グループ社員・退職者の皆様へ

# ご入居お祝い金

キャンペーン実施中！

2022  
4/01 → 2023  
3/31

ご入居お祝い金キャンペーンは最大三親等まで対象です！



期間中に住宅のご購入、リフォームを実施された方に

下記のご入居お祝い金をプレゼント！

新築・分譲戸建、分譲マンションの場合

ご契約の方(金額問わず)

現金 **30,000円**  
プレゼント

リフォームの場合

リフォーム工事請負価格 110万円以上～330万円未満(税込)

現金 **5,000円**プレゼント

リフォーム工事請負価格 330万円以上(税込)～

現金 **10,000円**プレゼント

ご登録は  
お済み  
ですか？

ご入居お祝い金を受け取るにはJR西日本住宅相談室の  
ご登録と紹介状の事前発行が必要となります。

HPアドレス <https://www.jrwelnet.co.jp/housing/>

スマートフォン 右記二次元バーコードからアクセス



## 編集者コラム



「こどもの日」として祝われる5月5日。この日はもともと五節句の端午の節句にあたります。端午の端は「はじめ」という意味で、「端午(たんご)」は5月最初の午(うま)の日のことでした。それが、「午(ご)」という文字の音が「五」に通じることなどから、奈良時代以降、5月5日が端午の節句として定着したそうです。

江戸時代に入り、勢力の中心が貴族から武家に移るとともに、「菖蒲(しょうぶ)」の音が、武を重んじる「尚武(しょうぶ)」と同じことから、「端午の節句」は、「尚武(しょうぶ)」の節句として、武家の間で盛んに祝われるようになりました。

この節句は、家の後継ぎとして生まれた男の子が、無事成長していくことを祈り、一族の繁栄を願う重要な行事となったそうです。3月3日のひなまつりが、女の子のための節句となったように、5月5日の端午の節句は、男の子のための節句として定着していったそうです。私はこどもの日のイメージは「鯉のぼり」ですね。

